



自立して社会に貢献できる生徒の育成

南中だより

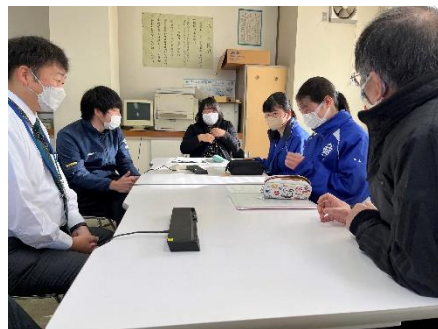


福山市立駅家南中学校

2024年(令和6年)

1月26日(金) NO.7

「八つの校風」を取り戻し、新たな校風を創る！



12月に発足した新生徒会執行部のメンバーと教職員全員で、冬休みに研修会を行いました。研修会では、「学校を変えたい!」「よりよい南中にしたい!」という生徒の思いを先生方と共有し、「当たり前前のが当たり前前」にできる」ための新たな取組について考えていきました。

その中で、駅家南中学校が20年前、荒れを克服するために取り組み、校風として根付かせていた「八つの校風」に再度注目しました。

駅家南中学校 八つの校風

- ① 教室、トイレに花のあるきれいな学校
- ② あいさつのある学校
- ③ 全員がチャイムが鳴り始めるまでに席につき、ノートを取り、忘れ物のない学校
- ④ 部活動の活発な学校
- ⑤ 掲示物に工夫がされている学校
- ⑥ 服装、髪型の乱れた生徒のいない学校
- ⑦ 家庭学習を推進している学校
- ⑧ いじめをしない・させない・許さない学校

八つの校風は、当時の生徒と先生方が「荒れた学校」を立て直すために、生徒会活動で一つ一つ取り組んだことの軌跡だそうです。現在も、校内のいたるところに掲示されていますが、その存在を意識することは少なくなっています。始業式では、新生徒会執行部から、この「八つの校風」を取り戻すことを通して、まず、当たり前前のが、当たり前前にできるようになり、そこから、令和の時代の「新しい校風」を創ろう。まずは、「あいさつのある学校」と「チャイム席」の取組から重点的に始めると発表され、3学期がスタートしました。

3学期の実感はどうですか。多くの学級で授業が変わってきています。真剣に課題に取り組む姿、みんなで笑顔になっているシーン、落ち着いて授業に取り組んでいる場面をたくさん見ます。八つの校風に再チャレンジし、南中は変わっていきましょう。

生徒集会「南中、いいじゃないですか！」



24日に生徒集会を行い、各種委員会の取組を発表しました。生活委員会は服装を整える意義について真剣に訴えてくれました。また、学級委員会は、今月、取り組んだチャイム席点検で優秀だった14Rと23Rの表彰と、そのクラスのデモンストレーションを行いました。ステージに整列してあいさつを見せるのは緊張したと思いますが、どちらのクラスも一体となって大きな声でやり切ってくれました。14Rはタイマーを活用して、学級員の号令や班長の声掛けを工夫したこと。23Rは「声を出すことを恥ずかしいと思っている人がいるが、出さないことの方が恥ずかしい！」と堂々と言い切ってくれました。

寒い中での集会になりましたが、執行部が意見を求めると、手を挙げて発表してくれたり、頑張った生徒に心からの拍手ができたり、そして何より、この集会に向けてしかりと準備をしてくれた執行部の生徒のみなさんの力で、とても有意義な生徒集会となりました。

この生徒集会には万下町内会の山手さんをお招きしていました。山手さんからは「南中、いいじゃないですか！」と言っていただき、生徒のみなさんも自信になったと思います。

今回の生徒集会は、スタートとしてはとってもいい集会となりました。今後、さらに、いろんな人が活躍できて、学びや発見のある、楽しい集会へと充実していきましょう。

福山生徒会サミットに参加して・・・。

21日(日)に福山市内の高等学校や中学校の生徒会が集まる「福山生徒会サミット」が開催されました。中学校の部では、城南中学校の生徒会が自校の取組を発表してくれました。参加した執行部の感想文から、今後の活動に大いに参考になり学びの多い会となったようです。

また、その中には次のような感想文もありました。



私たち南中が一番初めに声をかけられた言葉はこれです。「南中、大変らしいですね。」「荒れてるらしいですね。」言われる覚悟はしてましたが、本当に言われて、私は悔しさと、怒りが込み上げてきました。南中であんなに頑張っている生徒がいるのに、一部の生徒が目立っているだけで、TikTokにのっただけで「南中＝荒れている」、このイメージがついていることをリアルに感じました。このイメージは必ず変えなければいけないと強く思います。

福山生徒会サミットに行っの感想は、大きく分けて二つあって、一つは「行って良かった！」です。このサミットでは・・・(略)

もう一つ、やりたい取組があります。それは、地域のお手伝いです。今、駅家南中学校は地域からの印象が、はっきり言って最悪です。今日のサミットで、駅家南中学校出身の高校2年生の人と話をしました。その人は「TikTokで南中は福山ヤンチャランキングNO.1って言われとったなー」と言ってきました。僕は恥ずかしかったです。周囲から悪い中学校と思われていると実感しました。だから、まずは地域の人たちからの印象をよくするために、「地域のお手伝い」という取組をしたいと考えています・・・(略)

生徒集会で生徒指導主事から、TikTokに出た人だけでなく、自転車のノーヘルや帰りながらスマホを使っているも同じです。すばらしい生徒集会ができた君たちなら、きっと変わっていける。みんなで南中をいい学校にしていこうと呼びかけました。